

## 事業の基礎情報

事業実施地域	〔募集地域〕▶北海道全域から募集 〔開催地域〕▶札幌市と帯広市での開催を想定
人材育成の対象	〔対象属性〕▶自治体交通担当/交通事業者/交通コンサルタント 〔対象層〕▶新入社員や新任担当者
人材育成の手法	〔育成手法〕▶講義/ワークショップ/フィールドワーク 〔その他〕▶人材確保/教材制作
人材育成の内容	〔内容〕▶基礎的知識や施策実施スキルを育成 〔人材像〕▶即戦力として活躍できる人材
想定育成人数	〔受講者〕▶50名 〔採用イベント参加者〕▶50名

## 取組の概要

### (現状の地域課題と事業目的)

- 〔課題1〕▶地域交通業界全体の人材不足（運転手不足／自治体職員不足／交通コンサルタント人員不足）
- 〔課題2〕▶担当人材の知識不足（異動による人材交代／町村では専任職員化できず知識習得時間が限られる）
- 〔課題3〕▶財源不足による取組停滞（財源不足の中でも適切に財政部局を説得できるロジカルな人材が必要）
- 〔課題4〕▶体験不足による取組停滞（地方部では先行事例見学機会も少ないため取組着手が躊躇させる傾向あり）

〔事業目的〕▶地域交通業界全体に活気を呼び込み、ルーキーたちが即戦力として活躍できるような人材育成並びに教材制作を行う

### (事業の概要)

- 〔事業1〕▶人材確保 ▶ ▶ ▶ 地域交通業界に係る職種を紹介する「パンフレットの製作・配布」並びに「採用イベントの開催」
- 〔事業2〕▶基礎力育成 ▶ ▶ ▶ 着任後に求められる基礎的知識を学習する「教材の製作」並びに「セミナーの開催」
- 〔事業3〕▶説得力育成 ▶ ▶ ▶ 地域交通の定性的・定量的価値に関する「教材の製作」並びに「セミナーの開催」
- 〔事業4〕▶現場力育成 ▶ ▶ ▶ バスの乗り方教室・出前講座等の「動画教材の製作」並びに「セミナーの開催」

## 取組の詳細

### (事業により見込まれる効果)

- 〔事業1の効果〕▶ 地域交通業界全体の人員確保・活性化 → 目標：応募者6名以上（計測対象はイベント参加団体）
- 〔事業2の効果〕▶ 新規人材の戦力化 → 目標：習得率30%向上（受講者の習得確認表で計測）
- 〔事業3の効果〕▶ 取組予算確保の円滑化・EBPMの推進 → 目標：企画提案の承認件数 5件
- 〔事業4の効果〕▶ 利用促進事業の活性化 → 目標：利用促進事業の企画件数 + 10件

〔波及・影響〕▶ 専任職員の少ない地方部では新規人材が戦力化されることで部局全体の負担軽減に繋がり、他分野へのリソース分配が見込まれる他、セミナーで他分野共創の重要性を示すことで地域全体の課題を俯瞰できる地域交通人材の育成が期待される

### (事業実施手順・スケジュール)

■ (一社) 交通環境まちづくりセンターが主に対応      ■ 業務委託先が主に対応



### (補助事業実施後の予定)

- 〔短期〕▶ 教材活用：事業内で製作した教材を誰でも自由に活用できるように公開し、各主体の自主的な人材育成を促進する
- 〔短中期〕▶ 自主事業：教材の更新や追加、セミナー開催について、各種補助事業を活用しつつ、自主事業として継続的に実施する
- 〔中長期〕▶ 組織設立：地域交通の人材育成等に取り組む全国の他団体等と連携し、人材育成をサポートする組織設立を目指す